

山江村議会だより

# Maruoka

No.83

こんにちは あかちゃん



### 写真の説明

うえむら さくら

上村 咲来ちゃん 令和3年11月17日生

いつもニコニコ！可愛い笑顔でみんなを癒やしてくれます。強くて優しいお兄ちゃん達に負けないくらい元気いっぱいに育ってね！

### 目次

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| ○コロナ対策の概要          | P2    |
| ○一般質問              | P3～11 |
| ○令和3年第9回山江村議会定例会報告 | P12   |
| ○編集後記「だんだんなあ」      | P12   |

コロナ対策で非課税世帯に  
10万円支給

令和4年1月31日発行

発行：山江村議会 編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1 ☎(0966)23-3401 FAX(0966)24-5669 山江村域内電話 ☎23-3401

# 子育てに続き非課税世帯にも10万円！

令和4年第1回臨時会が1月27日に開かれ、令和3年度一般会計補正予算（第9号）が可決されました。

年末に子育て世帯への10万円支給がありましたが、今回は住民税非課税世帯への10万円支給が追加されました。

また、その他にも米価下落により農業収入が減少した農業事業者等への支援金やコロナ感染対策にかかる環境整備（各学校）等も補正予算に盛り込まれていました。

## 住民税均等割が非課税世帯などに

# 10万円を支給

### 対象

- ・令和3（2021）年度に住民税（均等割）が非課税の世帯※1
- ・コロナの影響で令和3（2021）年1月以降の収入が住民税非課税に相当する水準の世帯※2

※1 住民税とはいわゆる村県民税のことです。令和3年度で村県民税の均等割（5,500円）を納税しなくてもよかった方が非課税となり、家族すべての方が同じ状況の世帯。

※2 例として令和3年度分は村県民税が課税されたが、コロナの影響で令和3年中の収入が93万円以下に落ち込んだ方（申請及び収入状況がわかる書類が必要）

住民税（村県民税）は、前年の収入状況（確定申告や住民税申告）によって、次年度に課せられる税です。

# 米価下落の影響を受けた農家への 生産継続支援も始まる

新型コロナウイルスの影響により、外食産業等の米の需要が減少しました。その為、米価の下落が進み生産者の収入減及び次期生産意欲を改善するため、今回の支援金支給となりました。

## 交付金額

交付対象面積 **1,000m<sup>2</sup>（10アール）あたり10,000円**

（1,000円未満切り捨て）

※対象者及び交付対象面積等詳しい内容は、担当課（産業振興課）より通知があります。



秋丸 安弘 議員

## 農業振興について



川辺川土地改良区

問

国営川辺川総合土地改良事業は令和4年度末で事業が完了し、令和5年度から償還が始まる。山江村は造成を62haを土地改良事業行っている。区画整備事業33ha、農地造成事業29ha、対象農家143戸、償還方法は15年償還と一括償還となっているが、償還方法について伺う。

答 産業振興課長

農地造成が1.5%、区画整備が3.6%となっている。農家負担が10a当たり410万の事業に対して、6万9,500円を償還となっている。現時点での概算値である。

問

耕作者又は土地所有者は土地改良区の組合員となり、負担金を償還するとある。土地改良法第3条の規

問

定により、3条資格者は土地改良区の組合員となる義務があり、土地改良事業の負担金・分担金を納めなければならぬとある。基盤強化利用権設定が7.8ha、農地中間管理機構利用設定が8.5ha、農地中間管理機構の8.5haが3条資格者となっているが、賃貸して事業費を負担しても、その土地は自分のものにならないため解約が増えるのではないかと行政の考えを伺う。

答 産業振興課長

土地所有者の方とご相談をしていただき、償還方法について協議をしていただき、どちらが支払うか決めていただければ、そのほうで整理をし、その方に通知を差し上げたかと考えている。

問

白鳥台地、白鳥、梅ヶ迫、北峰、下原、漬谷をいう。面積は42.5ha、農地15.6ha、山林21.2ha、雑種地5.5ha、耕作放棄地が白鳥100%梅ヶ迫97%、北峰39.5%、下原33.4%、漬谷57.9%と荒廃地が多いのが目立っている。道路がないのが問題であり、合戦の峯橋から白鳥下から下原、広域道路まで道路新設の考えは。昨年7月豪雨災害、山江村に住みたいという方が土地を求められる方が多く、白鳥台地を農地造成と宅地造成する考えは。欠点は学校関係が遠くなるが利点としては人吉市内も近いということ、この台地を有効利用するため、造成する考えはないか伺う。

答 村長

農地造成は受益者の方々がどうのご意向をお持ちなのかということが重要であるかと思う。宅地造成は民間の力を借りてアパートを造っていたり又は造成地を造っていたり、民間の方も可能かと思っている。民間の方が造成して宅地をしたいという方がおられるかどうかということも含めて検討していきたい。



耕作地が広がる白鳥地区他



森田 俊介 議員

# 有害鳥獣による農作物被害対策についてと猟友会との関連について 淡島地区の災害復旧計画と見通しについて

**問**

イノシシ、シカ、猿など有害鳥獣の被害に年々増加傾向にある。山江村の農林産物の被害状況と被害額は、

**答 産業振興課長**

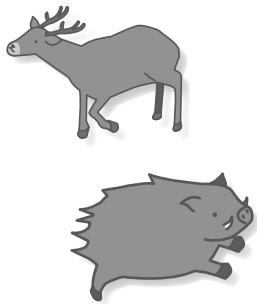
農作物で約109万、林産物は調査不明。

**問**

有害鳥獣対策補助金としてネット、電気柵に変わる新たな施設は、

**答 産業振興課長**

電気柵の下にトタンを敷く、ドローンを活用した方法。



**問**

山を鉄製で囲んでしまう

設置する考えは？

**答 村長**

村民の皆さんと共有をしていく。

**問**

以前貸付檻の現在は？

**答 産業振興課長**

現在貸出中、設置等も器具の更新等も図ってきたい。

**問**

山江村猟友会39名、万江地区6名、山田地区13名、畷だけが10名の現状であり、65歳以上が9割を占め猟友会の継続が危ぶまれる。隣接する市町村広域拡大する考えは？

**答 村長**

猟友会が高齢化、高齢化、会員の減少で大きな問題として考えている。

**問**

7月の災害で林道、作

業道が通れない状況であるが。

**答 産業振興課長**

補助金制度等を活用して復旧に努めていきたい。

**問**

災害から1年と5、6ヶ月、復旧復興に対し現状が進展していない状況であるが？

**答 建設課長**

令和5年に裏参道橋の上部工設置工事実施している。

**問**

県道、村道、1回目入札が不調になったと聞いたが？

**答 建設課長**

8月に入札不調、11月に入札、12月中に契約予定と伺っている。

**問**

住宅、店舗の復興計画に

ついて。

**答 建設課長**

再検討を県と連絡を取り組み計画調整を行う。

**問**

濁毛地区の水田の復興計画について。

**答 産業振興課長**

農地約1.2haは、予定では本年10月に計画。しかし土砂撤去の仮置場や事務所、資材置場に利用の相談あり、計画変更等の準備進んでいる。

**問**

全体の復興計画と変更と説明会の開催の考えは？

**答 村長**

地域の方々がしつかり納得する状態で進めて行く。

**答 産業振興課長**

土地所有者の方々に速やかにお知らせしたい。



西 孝恒 議員

# 農地の復旧状況は如何に！ 環境行政について



被害を受けた下ノ段地区

**問**

令和2年7月豪雨の被害状況の資料から農地も相当箇所被害を被っているが、その復旧状況について。

**答 産業振興課長**

山江村の農地の復旧は、山田万江地区合わせて32カ所であるが現在17カ所の工事を実施した。進捗率は53%になる。他は約30件の申請があるが県の補助金を活用し順次復旧を行っている。万江下ノ段地区については除草作業が終わり土砂撤去等行っていく、地元の説明会等行いながら工事は進めていく。

**問**

農地の土砂堆積撤去から畔整備など時間を要すると思うが、作付できる見通しは。

**答 産業振興課長**

県と連携し水稻の再耕作については、支援を行う考えであるが100%流入土砂を除去しても耕作の際いくらか残っている場合の除去は各自お願いしたい。再び作付が出来るよう支援を行うため、復旧事業終了後であつてもご相談頂きたい。

**問**

美しい村づくりの看板が相当以前から設置されているが、現代の本村にマッチした看板へリニューアルの考えは。



質問した看板

**答 健康福祉課長**

その看板は設置してから

数10年は経過していると思われる。今後のリニューアルの対策については設計や文言デザイン等、予算を伴うため今後検討する。

**問**

村全体が公園構想の現在までの状況は。

**答 企画調整課長**

平成29年に策定しているが、「山江まるごと公園」山江村全てが公園とする基本計画を策定し検討進めているが、令和2年7月豪雨災害により復旧復興に向けての計画も策定している。この中には、「川に親しむ親水公園」の整備等も含めながら復興推進に向けていく。

**問**

温泉センターの入り口付近の美化について今後の方針は。

**答 企画調整課長**

観光施設のメインの一つでもあり、今後も周辺の清掃管理につとめる。全体的に看板や案内板も調査し対応して行きたい。

**問**

被災した合併処理浄化槽の対策支援について。

**答 建設課長**

豪雨発生後合併処理浄化槽の被害状況については、管理請負業者と連携をとり被害の把握に努めた。淡島から屋形地区の8件を確認しその8件は復旧支援として浄化槽内に入りこんだ土砂の除去を村が行なった。災害により合併処理浄化槽の取り換えが必要となった方への復旧支援として既存の補助金制度の活用をお願いしている。



立道 徹 議員

## 城内・神園地区に建設予定の砂防ダムについて



砂防ダム予定地

**問**

地元住民の反対の意見がある建設予定の砂防ダムの進捗状況は。

**答 建設課長**

この地域には、住宅・保育園・小学校があり、土石流対策の緊急性の高い箇所として事業に取り組んでいる。当初計画に対して、代替え案を検討している状況である。

**問**

反対理由は何か。

**答 建設課長**

渓流内に水源があり、水源が枯渇することが理由である。

**問**

この地区の危険地域指定の状況は。

**答 総務課長**

県が進める砂防ダムは、推進していく考えである。管理センターは、耐震化と施設の改修に向けて設計業務を進めている。完成後は万江地域の一時的な自主避難所として開設するので、併せた防災対策として進めていく。

**問**

安心安全な暮らしを守るためにも、事業の必要性を説き、地域住民の協力を得る姿勢と努力が行政にも必要であると思うが。

**答 建設課長**

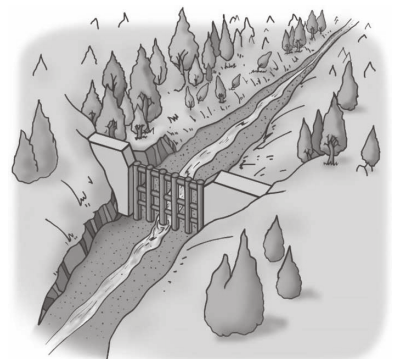
土砂災害警戒地域として、平成23年に指定を受けている。

**問**

地区の集落・学校・保育園等の公共施設の安全確保、災害時の管理センターの避難所指定からも早急な防災対策を図るべきと考えが。

**答 村長**

県・村合同説明会を7回ほど実施している。引き続き、県との連携を取りながら地域の安全安心の確保に向けて、県・地域住民への理解を求めていく。公共土木は、反対があったら、基本的にできないと思っている。議員の皆様も13・14区の住民ですので、地域住民の方々と安心安全を確保できる統一の意見も願っている。これが出なければ、命を守るために逃げるしかない。



※他にやま栗の生産状況について・骨髄移植ドナー支援事業について質問した。



本田 りか 議員

## 介護保険料滞納の対策は？

## 学校トイレに生理用品の設置を

**問**

現在の山江村における介護保険料の滞納の実情と対策を伺う。

**答 健康福祉課長**

訪問による納入相談を実施し、滞納状況により介護保険サービスの利用を制限することがあるが、保険料納付の相談をした上で、介護サービスの利用を認めている。滞納額は、定期的な訪問、納入相談により年々減ってきている。

**問**

納付書は、いつ、どのような形で送付されるのか伺う。

**答 健康福祉課長**

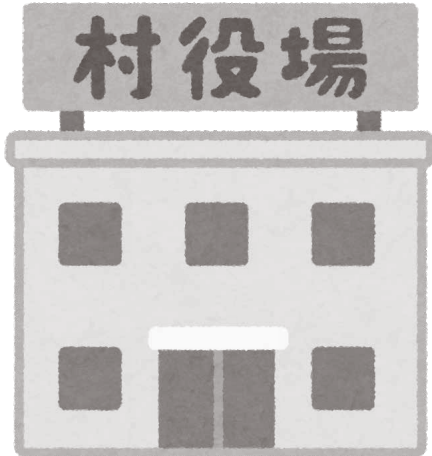
誕生日月に納付書及びパンフレットで案内している。

**問**

納付書が対象者に届くのが納付期限の月で猶予がない為、年金生活の方々など、家計に急な負担がかかる為、介護保険料の納付が始まる方を対象に、納付書送付より前に、別途「お知らせ」の文書を発送される事で猶予が与えられ、滞納の軽減に繋がるのではないかと。

**答 健康福祉課長**

今後の対応として誕生日の前月にパンフレット等により、保険料納入のお知らせをする。



**問**

今、社会的な問題となっている生理の貧困は、山江村も同じ事だと考えられるが本村の小・中学生は、生理と性教育について、何年生からどの様に学んでいるのか伺う。

**答 教育長**

保健授業の中で小学校1年生から中学校3年生まで、年間3時間、発達段階に応じ行っている。生理用品については保健室に常備してあり、自分で準備している状況であり保護者等からもトイレに設置の要望は無い。現状においては、トイレへの設置は考えていないが今後、性に関する指導を継続的に続けていきながらニーズが出た場合、検討する。





赤坂 修 議員

## 安全安心な生活を守る環境整備へ！

盛り土に特化した条例策定は？

問

大規模土地取引については、契約を締結した日から二週間以内に市町村長を経由して県知事に届け出なければならぬこととなっているが、村の事務処理はどのようになっているのか。

答 企画調整課長

土地取引の届け出を受け、各担当課で内容の照会を行い、意見を付して県へ進達をしている。

問

七月に発生した静岡県熱海市の大規模土石流災害は、刑事事件に発展し、行政による監視の強化が指摘されているが、災害が発生した場合、被害を受けるのは村である。土地の開発や盛り土による災害の発生を未然に防止するための条例制定の考えはないか。

答 企画調整課長

条例の制定は考えていないが、全国町村会から、国に対し土石流災害に関する緊急要望もされているので、必要であれば検討していく。

答 村長

土砂流出の防災、防止するための条例については、事例の検討、そうゆう恐れがあるということであれば、当然検討していく。

河川掘削土砂による盛土



村道の維持管理に関する要綱の策定は？

問

村道184路線の維持管理の状況は。

答 建設課長

村道の道路パトロールをシルバー人材センターに委託、二名の会計年度任用職員を雇用し、重機による路面や側溝の清掃、道路の維持補修など維持管理に努めている。

問

道路パトロールの業務委託はどのような形式で行っているのか。

答 建設課長

道路パトロール業務別仕様書によって委託している。

問

特定な契約に対する仕様

書ではなく、村道の維持管理に関する要綱を策定し、道路利用者や情報化推進委員会に対して情報収集の依頼、また、要綱を策定することにより職員間での維持管理の共有化を図れるなど、より有効な村道の維持管理、道路の長寿命化が図れるのではないか。

問

今後、検討していく。

答 建設課長

答 村長

新しい提案だと思うが、ウェブ版情報共有システムなどを含め、全体的にどういうふうな村道管理をしていくのか、防災的なものをしていくのかということについて提案をもとにしながら考えてみたい。

段差補修されたマンホール







赤坂 修 議員

## 安全安心な生活を守る環境整備へ！

盛り土に特化した条例策定は？

問

大規模土地取引については、契約を締結した日から二週間以内に市町村長を経由して県知事に届け出なければならぬとなっており、これが村の事務処理はどのようになっているのか。

答 企画調整課長

土地取引の届け出を受け、各担当課で内容の照会を行い、意見を付して県へ進達をしている。

問

七月に発生した静岡県熱海市の大規模土石流災害は、刑事事件に発展し、行政による監視の強化が指摘されているが、災害が発生した場合、被害を受けるのは村である。土地の開発や盛り土による災害の発生を未然に防止するための条例制定の考えはないか。

答 企画調整課長

条例の制定は考えていないが、全国町村会から、国に対し土石流災害に関する緊急要望もされているので、必要であれば検討していく。

答 村長

土砂流出の防災、防止するための条例については、事例の検討、そうゆう恐れがあるということであれば、当然検討していく。

河川掘削土砂による盛土



村道の維持管理に関する要綱の策定は？

問

村道184路線の維持管理の状況は。

答 建設課長

村道の道路パトロールをシルバー人材センターに委託、二名の会計年度任用職員を雇用し、重機による路面や側溝の清掃、道路の維持補修など維持管理に努めている。

問

道路パトロールの業務委託はどのような形式で行っているのか。

答 建設課長

道路パトロール業務別仕様書によって委託している。

問

特定な契約に対する仕様

書ではなく、村道の維持管理に関する要綱を策定し、道路利用者や情報化推進委員会に対して情報収集の依頼、また、要綱を策定することにより職員間での維持管理の共有化を図れるなど、より有効な村道の維持管理、道路の長寿命化が図れるのではないか。

答 建設課長

今後、検討していく。

答 村長

新しい提案だと思うが、ウェブ版情報共有システムなどを含め、全体的にどういうふうな村道管理をしていくのか、防災的なものをしていくのかということも提案をもとにしながら考えてみたい。

段差補修されたマンホール





中村 龍喜 議員

## 人吉下球磨消防組合について

### JA 山江店の閉店について



人吉下球磨消防組合本部

問

昨年7月の水害では、特に人吉市、球磨村においては尊い人命を奪う甚大な被害が発生した。人吉下球磨消防組合も本部庁舎及び球磨村の西分署も甚大な被害を受けた。本来の救急業務に支障をきたしたことは間

違いない。もし、人吉下球磨と上球磨消防組合が合併したら、非常時の起動力は強化していたというふうには推察する。そのようなことから早期に合併すべきではないかと考えるが、合併についての考えは。

答  
村  
長

平成21年から24年にかけて、県下四ブロック人吉下



球磨消防組合は城南ブロック、八代広域、水俣、芦北、上球磨のそれぞれの消防局、消防本部が広域化しようとして3年6ヶ月にわたり協議したが、足並みが揃わず平成24年10月に解散している。その後、八代消防局と人吉下球磨消防組合が合併統合模索したけれど、球磨郡の町村全体として、上球磨も含めて考えないといけないだろうとの結果に至り、八代との広域化にはならなかった。平成29年12月上球磨消防組合より消防広域化に関するこれまでの各協議事項等を再確認しようと申し入れがあったが、平成30年2月にその申し入れの取り下げがあった。ただ今回の豪雨災害での本部庁舎移転の計画もあり、国交大臣が人吉球磨に来られ、知事との意見交換された折に、球磨郡の町村長、人吉市長も参加し今後の広域化について協議をしている。

問

JA山江店の閉店について、この閉店に至った背景についてJAからの説明等があったのか。

答  
村  
長

この件については、残念ながら何らJAの方からの報告、説明は受けていない。現在運用されているところであるし、閉店された後の施設、事務所、店舗については、JAの考えもあろうかと思う。その折にはしっかりと話を聞きたい。また、旧選果場の倉庫についても併せて検討していきたいと考えている。



J A 人吉支所山江店



横谷 巡 議員

# 時代の変化に適応した 事業の見直しと選択は！ 農業現場に新たな形の 発想による振興策を！

**問** 時代の変化に応じた行事イベントの見直しは

過疎化による人口減少、豪雨災害、コロナ禍等の影響により、社会的状況が大きく変わる中、本村における行事、イベントの見直しの考えはないか。

**答** 総務課長

昨年の豪雨災害やコロナ感染症対策により、行事、イベントは自粛した。今後も社会経済情勢の変化に臨機応変に対応していく。村内の各種大会は地域の人口減少等の影響もあり、各地区の意見を参考に見直しを検討していきたい。

**問** 厳しくなる財政の改革と事業選択について

明確なビジョン、成果、効率化を目指す財政改革と現場の声、事業効果を見極めた事業の選択と見直しが必要と考えるがどうか。

**答** 総務課長

補助事業のメニューを見直し、中長期的な再生計画を立て、財源の確保を図り、一般財源の持ち出しを抑える財政運営を行いたい。事業の選択と見直しについては、地域、現場、年代層の意見を聞き、事業の効果を見直し、継続や削減等の見直し検討を行いたい。

**問** 農業振興に新たな形の発想と選択集中を

農業現場は現役世代が高齢化し、このままでは、農業存続が危機的状況に陥る可能性が高い。やる気の出る農業法人組織等の構築や若い人が就業意欲のするような「新たな形」の発想と創出が求められる。また、栗以外の水稲、肉用牛等畜産、ミシマサイコ等の農産物について、現場の実状を捉えた「選択と集中」とによって、重点分野として位置づけ、農業振興を図る考えはないか。

**答** 産業振興課長

喫緊の課題である担い手不足や遊休農地の増加を解消するため、やる気のある若い方の就職先として、農業を選択できるような農業組織、農業法人確立の仕組みづくりを模索検討したい。また、栗同様に今年度から、三ヶ年位の期間を設けて、何らかの作物に集中的な補助等を実施し、生産環境の整備や新規作物への取り組みを促進する仕組みを確立するのも本村の農業振興の一つではないかと考える。

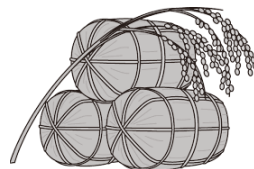
**問** 米価下落に対する農家への支援策について

コロナ禍の影響により、主食用の米の需要が落ち込み米価は前年より大幅に下落し、農家は厳しい状況にある。農家への独自支援策の考えはないか。

**答** 村長

コロナウイルス感染によ

り、米消費量が激減した原因の大きな要因だとしたから、コロナ対策の方から手が打てないか検討してみたい。



**問** 大川内集落の水道施設工事の進捗状況は

豪雨災害で被災した集落水道の水源確保と工事の進捗状況はどうなっているのか。

**答** 建設課長

水源地は合子俣の谷水から取水する計画である。加圧ポンプ等は使用せず、維持管理費の軽減につながるよう計画している。完成時期は、今年度中を目指している。

※他に交通安全について質問した。

# 令和3年度第9回山江村議会定例会

令和3年12月8日から10日の3日間、令和3年第9回山江村議会定例会が開催され、承認1件、同意1件、諮問1件、議案7件の計10議案が可決されました。最終日の質疑は下記のとおりです。

## 令和3年度一般会計補正予算（第7号）

### 質疑

秋丸議員

- 森林作業道自立復旧支援補助金について
- 災害復旧に伴う公有財産購入費について

### 答弁

産業振興課長

- 自己補修の作業道補修支援金
- 建設課長
- 温泉センター前県道向かい（城内団地再建）

本田議員

- 城内団地の再建は1戸建てか

建設課長

- 災害復旧であるため、長屋建築

横谷議員

- 薪ストーブの設置目的及び設置場所

企画調整課長

- 再生可能エネルギーの活用
- 村長
- 設置される場所の了解も含めて検討

久保山議員

- 窓口収納手数料について

会計管理者

- 金融機関での窓口支払いにかかる手数料

赤坂議員

- 災害廃棄物処理基金補助金
- 積立金の財源

健康福祉課長

- 災害廃棄物の収集運搬等の事業費の起債補填補助
- 総務課長
- 上記補助金を減債基金として積立し運用

西議員

- 子育て世代への臨時特別給付金
- 農地費修理料

健康福祉課長

- 505名の5万円、2,525万円
- 産業振興課長
- 農道京塚線の補修工事

森田議員

- 球磨川リバイバルトレイル及びその収入
- 建物共済収入

教育課長

- 災害復興イベントで水上村から八代までの山岳を走るレース。ふるさと納税を各市村で配分した予算
- 総務課長
- 被災した城内団地の保険料収入

## 令和3年度特別会計簡易水道事業補正予算（第3号）

### 質疑

立道議員

- 実績委託料440万円は？

### 答弁

建設課長

- 城内団地等要望に対する調査設計費

## だんだんなあ

今年、初めての議会だより、初めのお話です。村民の皆様から、「議会傍聴にはなかなか行けないけど、議会だよりは見てます」とお声をかけていただきます。議会だより重要性を再認識するところでもあります。一方で議会だよりでは詳しい経緯までは分からない」というご意見もいただく事も事実です。

第6派、コロナ感染も拡大となり、行動制限もある中で広報活動も苦労するところではあります（No.82号）より一般会計補正予算の、質疑、応答の内容の掲載、また（No.83号）では、子育て給付金に続き非課税世帯への給付内容、米価格下落の影響を受けた農家への生産継続支援等の内容、皆様の関心であらうと思われる事を掲載しました。

表紙「こんにちはあかちゃん」に於いても好評でありまして、議会事務局へ広報紙を頂きにこられる方もおられます。

最後になりましたが、コロナ感染収束を願いつつ、多くの村民の皆様にご愛読いただけるよう、研究、改善を積み重ね広報活動を努力して参ります。

（文責）久保山 直巳

【山江村議会広報編集特別委員会】  
委員長／赤坂 修  
委員／久保山 直巳

中本村 龍喜